

特集「ユビキタスコンピューティングシステム(V)」の 編集にあたって

角 康之^{1,a)}

ユビキタスコンピューティングは、情報技術で日常生活や社会活動を強化することを目的とした研究分野です。ですから、関連する技術分野は広く、情報入出力、センシング、ネットワークング、ミドルウェア、ヒューマンインタフェースなど多方面の工学分野を融合して成り立つものです。人や社会に使われて評価されるものですから、心理学、社会学なども重要な要素となります。

投稿された論文を見ると、テーマは一見ばらばらで、それぞれで確立された領域があるように見えても、こうやって一堂に研究成果を集めてみると、複数の技術を組み合わせた統合とスケールアップの工夫、実フィールドから問題を発見して解決していくプロジェクト管理、動かしながら評価していく方法論など、人と社会に関わる総合領域だからこそその共通した方法論や問題点が見えてきます。

本特集号には、合計 19 編の投稿があり、最終的に 13 編の論文が採択されました。採択された論文のテーマは、センサネットワーク、スマートフォンを利用したモバイルセンシング、ミドルウェア、情報推薦といった技術開発に関するものから、災害や看護といった実フィールドにおける問題に取り組んだものも多く、ユビキタスコンピューティングシステムに関するシーズとニーズを見渡せる多方面の論文を集めることができました。

本特集の続編となる特集「ユビキタスコンピューティングシステム VI」が既に論文募集を開始しています(投稿締切: 2016 年 12 月 9 日, <https://www.ipsj.or.jp/journal/cfp/17-W.html>)。投稿をご検討ください。

最後に、本特集号の機会を与えていただいた論文誌編集委員会と、多忙にもかかわらず迅速で丁寧な査読にご尽力いただいた特集号編集委員、論文査読者の各位に感謝致します。特に、編集委員の皆様には、本分野発展のための愛情をもって著者と査読者の間に入って根気強く論文採択に向けた努力を重ねていただき、その結果が、68%以上という高い採択率につながりました。素晴らしいメンバーと特集を編集することができたことを誇りに思います。

「ユビキタスコンピューティングシステム(V)」特集号編集委員会

- 編集長
角 康之 (公立はこだて未来大学)
- 幹事
井上創造 (九州工業大学)
中澤 仁 (慶應義塾大学)
- 編集委員
大内一成 (東芝)
大村 廉 (豊橋技術科学大学)
藤波香織 (東京農工大学)
岩本健嗣 (富山県立大学)
植原啓介 (慶應義塾大学)
榎堀 優 (名古屋大学)
川原圭博 (東京大学)
岸野泰恵 (日本電信電話)
小林亜令 (KDDI 研究所)
椎尾一郎 (お茶の水女子大学)
菅谷みどり (芝浦工業大学)
関根理敏 (沖電気工業)
高橋秀幸 (東北大学)
玉城絵美 (早稲田大学)
塚田浩二 (公立はこだて未来大学)
辻田 眸 (シンクフェーズ)
中村隆幸 (日本電信電話)
西尾信彦 (立命館大学)
西村康孝 (KDDI 研究所)
前川卓也 (大阪大学)
安本慶一 (奈良先端科学技術大学院大学)
松村耕平 (立命館大学)
矢谷浩司 (東京大学)
山田和範 (パナソニック)
米澤拓郎 (慶應義塾大学)
豊浦正広 (山梨大学)

¹ 公立はこだて未来大学
Future University Hakodate, Hokkaido 041-8655, Japan
^{a)} sumi@fun.ac.jp